医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願い

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	薬剤師外来における保険薬局向け情報提供書の改訂と評価
研究責任者	聖隷浜松病院　薬剤部　上村咲菜
研究実施体制	聖隷浜松病院
研究期間	臨床研究審査委員会承認日　～　2028 年 3 月 31 日
対象者	当院の薬剤師外来から情報提供書を送付した保険薬局に所属し、本アンケート調査に回答した薬剤師を対象とします。
研究の意義・目的	当院では「いたみ外来（薬剤師外来）」で、痛みなどの様々な症状がある患者さんと医師の診察前に面談し、処方提案を行っています。面談の後は、患者さんの状態や処方提案の内容、薬局で指導が必要なポイントをまとめた「情報提供書」を地域の保険薬局へお送りしています。これにより、薬局薬剤師が患者さんの背景や治療方針をスムーズに把握し、日々の服薬指導に活かすことで、地域全体における緩和医療の質向上に努めています。こうした状況の中、事前に薬局薬剤師を対象に実施したアンケートでは、現行の情報提供書は服薬指導で活用されているものの、必要な情報が不足していること、簡潔さが求められていることが分かりました。そこで本研究では、調査結果に基づき情報提供書の書式を改訂し、実際に運用した上で再度アンケート調査を行い、改訂後の情報提供書の有用性を評価することを目的とします。
研究の方法	【研究のデザイン】後向き観察研究 【方法】2026 年 5 月から 6 月にかけて実施したアンケート結果を基に、情報提供書の項目やデザインを改訂します。新しく改訂した情報提供書を実際に運用した後、薬局薬剤師へ同様のアンケートを再度実施します。新しい情報提供書を使うことで、以前に比べて「使いやすくなったか」「不足や分かりにくいと感じる部分が減ったか」などを比較・分析します。 【主な調査内容】 ・回答者の背景：臨床経験年数、医療用麻薬の指導経験・指導内容・指導業務での不安点・疑問点 ・情報提供書の評価：活用の有無、有益・不足・難解と感じた情報
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただ

聖隷浜松病院/臨床研究審査委員会

（研究承認番号：　5284　）　2026 年　10 月　21 日承認

	くことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院　薬剤部　　上村咲菜 TEL:053-474-2222(代表)　9:00～17:00　平日

聖隷浜松病院/臨床研究審査委員会
（研究承認番号：　5284　）　　2026 年　10 月　21 日承認